

## 国立大学法人神戸大学と神戸市との包括連携協定について

### 1. 包括連携協定締結によるメリット

これまでの双方の連携事業の更なる充実、強化に加え、双方の有する様々な資源や資産を網羅的に活用した新たな連携事業の検討、推進が可能となり、連携の拡大が図れる。また、双方の連携窓口の明確化を通じて、迅速・円滑な連携状況及び課題の把握、整理のもと、的確な改善が可能となる。さらに、個別の連携施策や事業に関しては覚書等で細目を定めるのみで対応可能となる。

### 2. 協定締結を契機に一層の連携関係の充実、推進を図る事業

これまで双方が取り組んできた連携・交流関係を基礎として、協定締結を契機に、更なる連携関係の充実、強化を図っていくシンボリックな事業を掲げる。

#### (1) 大学のある街連携事業

神戸大学と灘区等が協働で取り組んできた様々な地域のまちづくり事業等を充実させ、大学のある街ならではのまちづくりを推進する。

#### 【これまでの主な連携事業】

平成 17 年度より、神戸大学の教職員および学生からなる組織を対象に、地域の課題の解決および魅力の向上を目的として取り組む活動や事業に対して灘区が助成を行う「神戸大学・灘区まちづくりチャレンジ事業助成」（平成 25 年度からは「大学と連携したまちづくりチャレンジ事業助成」）を実施している。

平成 25 年度は「鶴甲いきいきまちづくりプロジェクト」（教職員）、「まちプロジェクト—まち T ゆうえんち’ 13」（学生）が採択された。

事業開始以来これらを含み教職員対象として 10 件、学生対象として 11 件の事業が行われている。

まちプロジェクト—まち T ゆうえんち’ 12 の様子  
(神戸大学・灘区まちづくりチャレンジ事業助成)



地域で活動する神戸大学の学生団体を紹介する冊子

## (2) 神戸クラスターに関する連携

京コンピューターや、神戸大学統合研究拠点、神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センター（BTセンター）／神戸大学インキュベーションセンター等を活用して、神戸医療産業都市を推進する。

### 【これまでの主な連携事業】

- ・平成 16 年 4 月に神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センターを設置して、バイオテクノロジーにおける先端・融合領域の研究及び人材育成を推進している。
- ・平成 23 年 4 月に神戸大学統合研究拠点を設置して、産学官連携拠点として分野横断型の先端的融合研究を全学的規模で推進している。

## (3) 障害児支援に関する連携

ライフステージを通じて、障害のある子どもやリスクの高い子どもとその家族を支援する事業を推進する。

### 【これまでの主な連携事業】

- ・乳児期の発達障害のハイリスク児を対象に、極低出生体重児の親子教室「YOYOクラブ」を、平成 6 年より神戸市総合児童センターで毎週 1 回実施している。
- ・就学前の発達障害のある子どもとその家族への支援教室「ぽっとらっく」を、月 2 回、灘区（平成 17 年度より）、須磨区（平成 19 年度より）で行っている。
- ・小中学生を対象に、発達障害のある子どもと家族のための自然体験型プログラム「あじさいキャンプ」（平成 22 年度より）、重い障害のある子どもの校外活動支援・医療的ケア研修（平成 11 年より）を実施している。
- ・発達障害のある高校生を対象に、神戸市こころの健康センターにおいて、本人と家族への相談事業と就業に向けた居場所事業に協力している（平成 23 年度より）。

発達支援教室 「ぽっとらっく」



<p><b>活動内容</b></p> <p>障がいのある子どもや成人に地域の居場所を提供や、おたがいの大人と交流したる仲間になる機会づくり</p>	<p>のびやかスペース「あーち」 （障がい共生部門）</p>
<p><b>活動情報</b></p> <p>週1回 火曜日～土曜日 場所：神戸市灘区神ノ木3-5-19（新消防署脇）</p>	
<p><b>連絡先</b></p> <p>神戸大学 人間発達科学部研究科 「ヒューマンコミュニケーション研究センター」 担当：二見 敬史 TEL: 078-801-7978 FAX: 078-801-7971 E-mail: oada@med.ku.ac.jp http://www.med.ku.ac.jp/kuac/kuac.html</p>	
<p>大学教員が講師を務める、障がい者へのサポートが特徴です。</p>	

「地域活動お助け情報誌」より

#### (4) 安全な都市づくりに関する連携

神戸における自然災害の防止・減災もしくは軽減に関して、神戸大学大学院工学研究科、神戸大学都市安全研究センター等との連携のもと、より安全な都市づくりを、共同して研究する。

##### 【これまでの主な連携事業】

・阪神・淡路大震災をうけ、産官学で連携し、神戸の地盤・活断層について調査を行った。その調査過程で地盤データベースシステム「神戸JIBANKUN」を構築した。

・災害（土砂災害、放射性物質に関する特殊災害、地震、津波）について、神戸大学の知見を得て研修会を実施しているほか、津波避難に関する共同研究に取り組んでいる。

・阪神・淡路大震災の経験と教訓を伝え、地域防災啓発に役立てるため、神戸大学、神戸市等が共同で防災教育教材「ビジュアル版 幸せ運ぼう」を制作・配布している。



#### (5) 革新的膜工学研究に関する連携

##### ①下水処理に関する連携

これまでにない高品質、高効率な膜を用いた省エネ・省スペース・省コスト型MBR（膜分離活性汚泥法）による水処理システムや、革新的膜を活用した創エネ型の下水処理システムの開発・実用化に向けて、情報交換、協議を行う。さらに性能を実証するための実験にあたり、神戸市が研究（実験）フィールドを提供するなどを検討する。

##### ②上水に関する連携

従来の急速ろ過方式から、膜ろ過に浄水の方式を変更することにより、より品質の高い水の供給を目指し、情報交換、協議を行う。



## (6) 歴史文化に関する連携

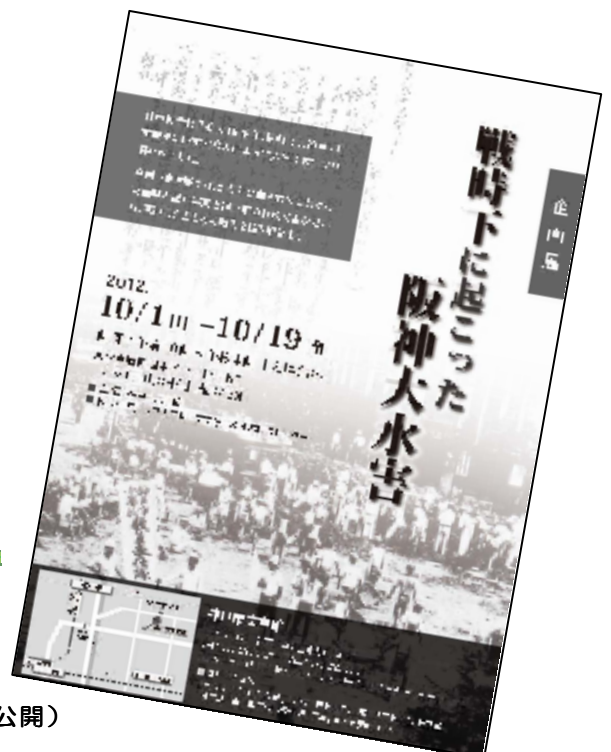
「六甲山・摩耶山に関する歴史文化」「財産区、コミュニティに関する歴史文化」「兵庫津に関する歴史文化」「防災・減災等に関する資料保存」など、これまで連携して実施してきた神戸市内の歴史文化の育成支援の更なる充実を図る。

### 【これまでの主な連携事業】

- ・人文学研究科地域連携センターを中心に、神戸市内の身近な歴史遺産を、大字・旧村（財産区）を単位に掘り起こしてきた。
- ・対象は地域内の指定文化財のみならず、古文書、古絵図、古地図、写真等生活に密着していた身近な歴史遺産である。
- ・これら歴史遺産の調査・研究をおこない、研究成果を、地元ミニ展示会、講演会の開催、冊子、図録の刊行などを通じて、地元住民に公表・紹介してきている。
- ・対象事業
  - ①北区淡河地区（平成 15 年～現在）
  - ②東神戸の歴史資料の所在調査（平成 15 年～現在）
  - ③灘区まちづくりチャレンジ事業（平成 17 年～現在）
  - ④神戸市文書館の所蔵資料の調査・公開（平成 18 年～現在）
  - ⑤『新修神戸市史』の編纂事業（平成 18 年～平成 22 年）
  - ⑥神戸市企画調整局との連携事業（平成 21 年～現在）



摩耶道のとおり村の歴史  
講演とフィールドワーク第2回  
(神戸大学・灘区まちづくりチャレンジ事業助成)



戦時下にあった阪神大水害  
(神戸市文書館の所蔵資料の調査・公開)

### **(7) 神戸市海外事務所の活用**

神戸市の海外事務所であるシアトル事務所を通じて、神戸大学が連携している、米国・ワシントン大学に留学中の学生が、米国の官公組織、民間事務所を訪問・視察する機会を図る。

### **3. 円滑な連携の促進、連携・交流状況の総括**

今後、連携協力を円滑に促進するとともに、連携進捗の状況を把握、課題等を検証し、改善につなげていくために、協定に基づき双方の連携担当者による連絡調整の場を設け、定期的な情報共有、協議を行っていく。

**【参 考】**

**神戸大学と神戸市との主な個別連携協定**

	締 結 日	協定、覚書名（締結権者名）
1	平成 11 年 9 月 1 日	学術研究の交流に関する協定書 （神戸大学農学部長・神戸市建設局長）
2	平成 16 年 12 月 2 日	連携協力に関する協定書 （神戸大学理事（地域連携担当）・神戸市灘区長）
3	平成 19 年 6 月 20 日	地域連携協力に関する協定書 （神戸大学大学院海事科学研究科長・神戸市東灘区長）
4	平成 20 年 1 月 9 日	地域連携に関する協定 （神戸大学医学部長・神戸市須磨区長）
5	平成 21 年 4 月 1 日	「スクールサポーター制度」実施に係る協定書 （神戸大学長・神戸市教育委員会教育長）
6	平成 21 年 9 月 30 日	神戸市の子どもの生命と健康を守る協働事業推進に係る基本合意 （神戸大学長・神戸市長・神戸市医師会）
7	平成 21 年 10 月 16 日	寄付講座の設置に関する協定書 （神戸大学長・神戸市長）
8	平成 22 年 4 月 1 日	震災関連資料の整理等に関する協定書 （神戸大学大学院人文学研究科長・神戸市企画調整局長）
9	平成 23 年 3 月 22 日	連携に関する申合せ〈文化創生都市の実現の推進〉 （神戸大学大学院国際文化学研究科長・神戸市市民参画推進局長・ 財団法人神戸市民文化振興財団理事長）
10	平成 23 年 4 月 1 日	上記申合せに基づく事業の実施に関する覚書 （神戸大学大学院国際文化学研究科異文化研究交流センターアート マネジメント地域連携部長・神戸市市民参画推進局文化交流部長・ 財団法人神戸市民文化振興財団常務理事） （神戸大学大学院国際文化学研究科異文化研究交流センター連携事 業部文化政策プロジェクト代表・神戸市市民参画推進局文化交流部 長・財団法人神戸市民文化振興財団専務理事）
11		災害に関する共同研究及び研修，助言並びに技術協力に対する包括 的協定 （神戸大学自然科学系先端融合研究環都市安全研究センター長・神 戸市消防局消防長）
12	平成 24 年 3 月 28 日	神戸市における土砂災害対策の協力に関する覚書 （神戸大学自然科学系先端融合研究環都市安全研究センター長・神 戸市消防局消防長）
13		特殊災害発生時の協力に関する覚書 （神戸大学研究基盤センター長・神戸市消防局消防長）